

令和5年度 事業報告

1. 法人

(1) 財務

本年度の事業活動収入計は、366,762千円（前年度比73千円減）であり、その内訳は、介護保険事業収入364,507千円（前年度比943千円減）、その他（寄付金、利息、その他）2,255千円となりました。事業活動支出計は、346,742千円（前年度比14,262千円増）であり、その内訳は次のとおりです。人件費は、262,734千円（前年度比10,145千円増）で、その人件比率は71.6%（前年度68.9%）でした。前年度比で2.7%増加しており、今年度の収支に大きく影響を与えています。事業費支出は、60,288千円（前年度比1,233千円減）で、事務費支出は、22,675千円（前年度比5,994千円増）、利用者負担軽減額は56千円（前年度比65千円減）、その他の支出は、988千円（前年度比79千円増）となりました。また今期、施設整備等積立資産として100,000千円を計上すると共に、居宅介護支援事業所への資金移動により当期末支払資金残高のマイナスを解消いたしました。

法人全体の事業活動資金収支差額は20,021千円（前年度比14,335千円減）であり、各事業部門の事業活動資金収支差額の内訳については、特養・短期入所の合算が、21,091千円となり、デイサービスは、2,410千円となりました。居宅介護支援事業は1,086千円、本部については-4,567千円でした。最終的な法人の当期資金収支差額合計は、施設整備等積立資産の100,000千円の計上もあり、-106,478千円となりました。

(2) 重点目標の取り組み報告

①新型コロナウイルス等の感染症に留意しながら安心安全な施設運営を目指す。

令和5年度は引続き新型コロナウイルスが流行し、当施設においても2度のクラスターを発生させてしまいました。1つは令和5年7月14日～8月2日までの期間で利用者7名、職員7名が罹患しました。これは介護職員が持ちこんだもので、あってはならないことです。もう1つは令和6年1月9日～1月22日までの期間で利用者23名、職員7名が罹患しました。これはショートステイの利用者が持ち込んだもので、入所時には抗原検査をして陰性だったのですが、2日後に発症し、瞬く間に施設内で感染が拡大してしまいました。日常的な予防としては、出勤時に職員は全員検温をし、手洗い、うがい、手指消毒を徹底しています。また、ドアノブや手すり、机、床、送迎車両等をアルコールで消毒したり、居室及びダイルーム等の換気に努めています。今後は感染症を施設に入れないように細心の注意をもって取り組んで参ります。

②人材確保

新規採用については、令和5年度は人材紹介会社マイナビより1名の職員を採用し、一般応募では、4名の採用がありました。その5名については現在も退職することなく前向きに勤務して頂いています。今後の取り組みとしては職員が長く勤めてもらえるようにより良い職場環境と人間関係を第一として心掛けていきます。また、職員にも声掛けを行い、知り合い等で働きたいという方がいらっしゃれば面接を行って行きたいと考えています。

③次世代を担う人材の育成

令和5年度は、5名の退職者がありました。その内の2名は70歳超の看護長と宿直員です。長い間勤めて頂きましたが健康等の理由により退職されました。施設も高齢化が進んできている中、5年度は比較的若い職員の採用が5名ありました。特養介護職2名、特養看護師1名、デイサービス介護職1名、厨房栄養士1名であり、各部署において育成していきます。また、今後も定期的に面接等を行い現状把握に努め、長く勤めて頂けるよう努力していきます。

(3) 職員の定着

令和5年度は5名（正職員2名、3名非正規）の退職者がありました。退職理由は、下記のとおりです。

項 目	退職の主な理由				
	職があわない	プライベートな理由	給料面の不満	職場の人間関係	その他
入職後3ヶ月以内に退職					
入職後3ヶ月超1年以内に退職		1			
入職後1年超3年以内に退職					
入職後3年超で退職		2			2
計		3			2

退職者の主な理由

正職員では、特養の介護職員1名、厨房調理員1名が退職しました。非正規職員では、看護職員1名、デイサービスの介護職員1名、宿直員1名が退職しました。主な退職理由ですが、3名がプライベートな理由、2名が年齢によるものでした。また、退職者は近年少なくなっていますが、今後も長く勤めて頂けるように、施設環境の整備や人間関係の形成に尽力していきます。

(4) 重大な事故

令和5年5月6日、入浴後の着衣介助をストレッチャー上で行っていた際、他の利用者の行動に気をとられ安全柵を上げ忘れたことにより、利用者が転落して亡くなるという重大な事故が発生しました。今後、同様の事故が起らないように、安全対策を徹底するとともに、入浴体制を見直し、さらに転落防止策として着衣介助用ストレッチャーを大型で幅広のものに変更いたしました。

(5) 感染予防

新型コロナウイルスについて厚生労働省は入院措置・勧告や外出自粛といった措置をとる”新型インフルエンザ等感染症（感染症法上2類相当）”に位置付けていましたが、2023年5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ感染症法に規定される”5類感染症”に移行しました。これにより、政府が外出自粛を要請することはなくなり、感染症対策は個人や事業者の判断に委ねるなど、大きな転換点を迎えました。施設としては日常的に出勤時に職員は全員検温をし、手洗い、うがい、手指消毒、週2回の抗原検査を実施するなど感染予防を徹底していましたが、新型コロナウイルス感染症のクラスターを2回発生させてしまいました。施設においては感染予防を徹底していましたが、家庭においては大勢人の集まる場所にマスク無しで外出する等、気のゆるみが出てきたのかも知れません。再度、感染症を持ち込まないよう意識づけを行って行きたいと思っております。

(6) 研修

コロナ禍により令和5年9月に身体拘束等適正化の為の研修（高齢者虐待を含む）、令和6年3月に身体拘束等適正化の為の研修（高齢者虐待を含む）及び事故防止に関する研修を動画により行いました。

(7) 利用者・家族、地域住民、ボランティアとの交流

令和5年度はコロナ感染予防により訪問ボランティアによる行事が一切行われませんでした。外出については少ないですが特養から紫陽花と初詣に出かけました。デイサービスについては人があまり居ない場所を選んで、季節毎の外出をしました。家族との面会については、感染症発生期間を除き会議室で行いました。

(8) 施設整備

令和5年度においては、ボイラーの老朽化により確実な入浴提供ができなくなったため、令和6年2月にボイラー室機器・配管更新工事を行いました。

(9) 理事会・評議員会開催状況

① 理事会

回	開催日	審議内容	出席者数
1	R5.5.25	① 令和4年度事業報告（案）について ② 令和4年度決算報告（案）について ③ 監事監査報告について ④ 社会福祉充実計画について ⑤ 次期理事及び監事の推薦について ⑥ 評議員会招集について	5名 (2名)
2	R5.6.15	① 理事長の選任について	6名 (1名)
3	R5.12.21	① 令和5年度社会福祉法人敬愛互助会会計第1次補正予算（案）について ② 運営規程の変更について ③ 特別養護老人ホーム春夏秋冬ボイラー室機器・配管更新工事入札の結果について ④ 評議員会招集について	5名 (2名)
4	R6.3.14	① 令和5年度社会福祉法人敬愛互助会会計第2次補正予算（案）について ② 令和6年度社会福祉法人敬愛互助会事業計画（案）について ③ 令和6年度社会福祉法人敬愛互助会会計予算（案）について ④ 評議員会招集について	6名 (2名)

() 内は監事

② 評議員会

回	開催日	審議内容	出席者数
1	R5.6.16	① 令和4年度事業報告(案)について ② 令和4年度決算報告(案)について ③ 監事監査報告について ④ 社会福祉充実計画について ⑤ 次期理事及び監事の選任について	5名 (3名)
2	R6.1.18	(決議の省略) ① 令和5年度社会福祉法人敬愛互助会会計第1次補正予算(案)について ② 特別養護老人ホーム春夏秋冬ボイラー室機器・配管更新工事入札の結果について	7名 同意書
3	R6.3.28	① 令和5年度社会福祉法人敬愛互助会会計第2次補正予算(案)について ② 令和6年度社会福祉法人敬愛互助会事業計画(案)について ③ 令和6年度社会福祉法人敬愛互助会会計予算(案)について	6名 (3名)

() 内は理事

③ 監事監査

実施日 令和5年5月12日

出席監事 中島監事 山本監事

立会者 高谷理事長 久井理事 長谷川施設長 池上副施設長

④ 理事、監事、評議員(令和6年3月31日現在)

理事(定数6名)	
理事長	高谷 敏
理事	横田 誠
理事	松田 俊也
理事	大西 聡則
理事	久井 隆彦
理事	長谷川 康平

評議員(定数7名)	
評議員	平松 邦夫
評議員	上原 聡
評議員	藤本 秀之
評議員	植田 一
評議員	中治 雅晶
評議員	西岡 成人
評議員	安田 しをり

監事(定数2名)	
監事	中島 友子
監事	山本 将

2. 特別養護老人ホーム春夏秋冬

令和5年度の特養稼働率は95.8%でした。これは、前年度の95.5%に対しては+0.3%で微増となりましたが、特養目標稼働率97%を達成する事は出来ませんでした。令和5年度の延べ入院日数は679日(前年度609日)、退所者数は17名(前年20名)でいずれも増減の幅は大差なく稼働率を大きく向上させるには至りませんでした。入院の主な原因となっている疾患は前年度と同様に、誤嚥性肺炎と尿路感染症でそれ以外では脳梗塞と新型コロナウイルス感染症が数名(3~4名)いました。引き続き感染症対策を徹底し、感染予防に努めてまいります。誤嚥性肺炎についても食事形態の見直しや、歯科医と連携し、口腔ケアに注意を払いながら対応する事で引き続き予防していきます。

入所状況を見ますと、入所者の平均介護度は男女ともに4.1で昨年度(4.17)に比べ若干改善されています。入所者の年齢は90歳以上が37名で全体の66%と最も多くなっています。また、最高年齢者は104歳であり、最年少年齢者は69歳で平均年齢は男性88.0歳、女性90.2歳、全体の平均年齢は89.7歳でした。令和5年度末時点での入所者の平均入所期間は1,075日で、昨年(1037日)と比べて大差ありません。令和5年度の退所者は17名(前年比-3名)で死亡による退所者が14名(施設内5名、入院中9名)で、医療機関への入院が3名となっています。

(1) 令和5年度年間利用状況(長期入所)

①月別 (56床)

月	延べ利用人員	1日平均	稼働率%
4	1,674	55.8	99.6
5	1,709	55.1	98.5
6	1,667	55.5	99.2
7	1,627	52.4	93.7
8	1,604	51.7	92.3
9	1,528	50.9	90.9
10	1,640	52.9	94.4
11	1,610	53.6	95.8
12	1,664	53.6	95.8
1	1,630	52.5	93.8
2	1,536	52.9	94.5
3	1,703	54.9	98.0
合計	19,592	53.5	95.5

②入所

市町村	人数
加西市	17
他市	0
他町	0
合計	17

(入居前の居所)

自宅	16件
老健	0件
病院	0件
その他	1件

③退所

市町村	人数	内死亡
加西市	16	14
他市	1	0
他町	0	0
合計	17	14

(退所理由)

施設内死亡	6
入院中死亡	8
医療機関	3
在宅	0

④年齢・性別

令和6年3月31日

区分	90以上	89～85	84～80	79～75	74～70	69～65	64～60	59以下	合計(名)	平均(歳)	最低(歳)	最高(歳)
男性	8	0	1	1	2	0	0	0	12	88.0	74	98
女性	29	10	2	1	1	1	0	0	44	90.2	69	104
合計	37	10	3	2	3	1	0	0	56	89.7		

⑤介護度

令和6年3月31日

	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	合計	平均
男性	0	0	2	6	4	12	4.1
女性	0	0	6	25	13	44	4.1
合計	0	0	8	31	17	56	4.1

⑥保険者

令和6年3月31日

	加西市	加古川市	姫路市	三木市	合計
男性	11	1	0	0	12
女性	44	0	0	0	44
合計	55	1	0	0	56

⑦年間行事

令和5年度

月	施設内行事	施設外行事
4	花見	花見(桜・菜の花)
5	施設敷地内の散策	
6	施設敷地内の散策	花見(平荘湖あじさい園)
7		
8		
9	敬老会	
10		
11	施設敷地内の散策	
12	クリスマス会	初詣
1	書初め	
2	節分	
3		

(2) 看護に関する事項

利用者の健康管理に重点を置き、介護職員との連携を図り異常の早期発見に努めました。また、嘱託医から指示を仰ぎ早期の対応に努め、入院数は前年度より2名増加しましたが、病院での死亡者が8名と減少していた為、早期対応出来ていたのではないかと考えます。

コロナウイルスのクラスター発生もありましたが、今後も嘱託医、医療機関、介護者との連携を密にとり、信頼関係の下に看護を実践していきます。

① 入院状況

令和6年3月31日

月	市立加西病院 内科・PEG 含	北播磨総合医療 センター	西脇市民病院	東加古川病院	合計	入院者の内 死亡者
4					0	0
5	1		1		2	1
6	3				3	2
7	4				4	2
8	2				2	0
9	4				4	1
10	3				3	1
11	1				1	0
12	1	2			3	0
1	3				3	1
2	1				1	0
3	2				2	0
合計	25	2	1		28	8

② 外来受診

令和5年度 (名)

月	市立加西病院									北播磨医療センター		坂部整形外科	たまだ泌尿器	小野寺医院	その他	合計
	内科	泌尿器科	救急外来	耳鼻科	神経内科	皮膚科	眼科	整形	外科	内科救急						
4	2	1		1					1	1		1	2			9
5			1	1									3		2	7
6	1	1	2	1		1	1		1			1	1		1	11
7		2	4	1				1					2			10
8	1		1									1	1		1	5
9	2		2	1					2			1	1		1	10
10	3	1	1	1	1							1		1	1	10
11	1		1			1			1			1	1			6
12	3		3	1	1				1	2					1	12
1		1	3	1				1				1				7
2								1								1
3	1		2	1					2			2		1		9
合計	14	6	20	9	2	2	1	3	8	3		9	11	2	7	97

(その他) 加東市民病院・西脇市民病院・おりた外科・みのりクリニック

③ 健康診断・予防接種の実施

令和5年8月25日	利用者健康診断	利用者49名
令和5年11月7日～	利用者・職員インフルエンザ予防接種	利用者58名、職員60名

(3) 厨房に関する事項

①食事の充実・工夫

適切な食事を量を知るため、残菜調査を活かした献立作りを進めることにより、喫食率を上げる事が出来ました。誤嚥の危険性が高い喫食者の食事形態はゼリー・ムース状へと加工し、安全な食事を提供しました。献立のマニュアルを整備することで、調理作業の統一化を進めました。次年度は、高騰する食材の中で、コスト意識を持って食材を選びながらも季節感を感じる事の出来る献立の作成を目指します。

ア) 嗜好調査

残食調査を行い給食日誌に記入(毎食)

特養利用者(52名)を対象とした聞き取りアンケートの実施(12/1~12/8)

イ) 行事食

花見、端午の節句、七夕(そうめん)、お盆、敬老の日、クリスマスプレート、正月祝膳、節分、ひな祭り、誕生日ケーキ、その他

②栄養ケアマネジメント

ア) 栄養ケアマネジメント実施

令和6年3月31日

対象者	対象者	実施期間	見直し期間
特養	入所者全員 人数：54名	2023年9月 ～	3ヶ月 食事形態に変更がある場合は随時見直し対応
低リスク：42名 中リスク：11名(低体重&体重減少者) 高リスク：1名(褥瘡者)			
デイ	実施していない		

イ) 年間平均食事栄養量

栄養量	エネルギー	たんぱく質	脂質	鉄分	カルシウム	塩分
普通食	1197Kcal	51.5g	28.6g	10.7g	626mg	6.4g

③衛生管理の徹底

衛生日誌を記録として残すことで、職員の衛生意識を高め、食中毒もなく安全な食事を提供することができました。また、清掃計画表に沿って、月毎に計画的な清掃の実施ができました。

害虫駆除	業者委託 毎月	検査食	毎食(各部署担当者)
職員検便	月1回(夏6~9月・月2回)	掃除	各分担制で月間計画・実施

④食事委員会

食事委員会開催内容

令和6年3月31日

開催日	議題	参加人数
令和5年4月13日	5月の行事食について	9名
令和5年5月11日	6月の行事食について	9名
令和5年6月8日	7月の行事食について	11名
令和5年7月6日	8月の行事食について	9名
令和5年8月3日	9月の行事食について	8名
令和5年9月14日	・栄養ケアマネジメント実施報告 ・10月の行事食について	12名
令和5年10月6日	・11月の行事食について ・来客食事提供について	9名
令和5年11月9日	・12月の行事食について ・冷蔵庫の入れ替えについて	12名
令和5年12月14日	・栄養ケアマネジメントの実施報告 ・備蓄倉庫について ・嗜好調査報告	12名
令和6年1月12日	中止（新型コロナウイルス感染症発生のため）	0名
令和6年2月8日	3月の行事食について	9名
令和6年3月7日	4月の行事食について	11名

(4) 事務所に関する事項

① 主な委員会、行事等

月	内容	月	内容	月	内容
4	安全衛生委員会	5	安全衛生委員会	6	安全衛生委員会
	受水槽清掃				広報委員会
	広報委員会				消防訓練
7	安全衛生委員会	8	安全衛生委員会	9	安全衛生委員会
	腰椎検査介護職員		職員健康診断		広報委員会
					ストレスチェック
10	安全衛生委員会	11	安全衛生委員会	12	安全衛生委員会
	定期停電検査				消防訓練
					広報委員会
1	腰椎検査介護職員	2	安全衛生委員会	3	安全衛生委員会
			夜勤者健康診断		

② 衛生用品の購入

新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスク、エプロン、アルコール等の衛生用品の確保及び在庫確認に努めました。

③ 安全衛生委員会

安全衛生委員会を毎月1回開催し、職員の健康や労働環境の改善について話し合いました。また、医療的な面については、産業医からアドバイスをいただきました。

④ 広報活動

春夏秋冬だより発行（年4回）は、広報委員会で内容を検討し、近隣（坂本町、三口町）、各事業所、関係期間等への配布を行っています。掲載する内容やデザイン等がマンネリ化しないように心掛けました。

⑤ 施設管理

保守、点検等として次の項目を業者で定期的に行いました。

エレベーターの保守点検、消防設備総合点検、自家用電気工作物点検、簡易水道点検、浄化槽清掃、害虫駆除、浴室水質検査、電気設備等。

(5) 施設内外研修報告

① 施設外研修

令和6年3月31日

月日	内 容	研修場所	参加人数
5/16	地域密着型デイサービス連絡会	デイサービスであい	1名
7/13	芦屋市ケアマネジャー友の会	芦屋市市民センター	1名
7/22	アシメントプロセス事例検討会	兵庫県立のじぎく会館	1名
7/29	パーキンソン病、神経難病の理解	兵庫県民会館	1名
8/21	応急手当普及員講習会	三木市立市民活動センター	1名
10/6	北播磨圏域合同研修会	加西市健康福祉会館	1名
10/12	元気がでる介護セミナー	小野市うるおい交流館エクラ	5名
11/14	安全運転管理者等講習	小野市うるおい交流館エクラ	1名
11/21	LIFE 研修	なごやか	1名
2/27	摂食嚥下研修	西脇市立西脇市民病院	1名
2/29	感染症対策	1F デイルーム	6名

参加者合計 14名

② 施設内研修

令和6年3月31日

月日	内 容	講師等	対 象	参加者
6/3	認知症介護基礎研修	eラーニング	デイ	2名
9	身体拘束適正化 (高齢者虐待防止を含む)	動画	特養・デイ	32名
9/6	合同救急訓練	北はりま消防組合	各部署	22名
11	認知症介護基礎研修	eラーニング	特養	1名
11	高齢者福祉施設等における 新型コロナウイルス感染症 対策	動画	各部署	62名
3	身体拘束適正化 (高齢者虐待防止を含む)	動画	特養・デイ	44名
	事故発生防止			44名

参加者合計 139名

(6) 委員会開催

開催日	感染防止委員会（人数）	褥瘡対策委員会（人数）
	内容：感染予防について検討、対策	内容：褥瘡予防の現状、対策
4月13日	12	12
5月11日	12	12
6月8日	12	12
7月6日	13	13
8月3日	11	11
9月4日	11	11
10月12日	12	12
11月9日	12	12
12月14日	9	9
1月11日	0	0
2月8日	10	10
3月7日	11	11

開催日	事故防止委員会（人数）	高齢者虐待防止委員会（人数）	身体拘束廃止委員会（人数）
	内容：事故報告書に対しての対応策の検討	内容：虐待防止の取り組み	内容：身体拘束廃止に向けた取り組み
4月27日	10	10	10
5月18日	9	9	9
6月22日	11	11	11
7月20日	8	8	8
8月17日	9	9	10
9月28日	9	9	9
10月26日	9	9	9
11月16日	10	10	10
12月15日	8	8	8
1月25日	0	0	0
2月22日	9	9	9
3月21日	9	9	9

その他委員会

- ・入所委員会(月1回開催)
- ・行事委員会(月1回開催)

3. 短期入所生活介護事業所

令和5年度の稼働率は、104%、前年度(112.1%)に比べ8.1%、延べ利用者数は、5,332名(前年度5,733名)でした。年度内に2度、新型コロナウイルス感染症によりクラスターが発生し短期入所サービスの受け入れをストップせざるを得ない状況となってしまったことが稼働率低下の大きな原因と考えられます。

① 年間利用状況

短期入所（14床） [366日 5,332名] 令和6年3月31日

月	延べ利用者人数	1日平均利用者数	稼働率(%)
4	478	15.9	113.8
5	457	14.7	105.3
6	358	11.9	85.2
7	406	13.0	93.5
8	482	15.5	111.0
9	494	16.4	117.6
10	479	15.9	110.3
11	475	15.8	113.1
12	451	14.5	103.9
1	334	10.7	76.9
2	420	14.4	103.4
3	498	16.0	114.7
計	5,332	14.5	104.0

②年間介護度別実利用者数 (名)

介護度	人数
要支援1	0
要支援2	3
要介護1	12
要介護2	29
要介護3	22
要介護4	27
要介護5	12
認定結果待ち	0

③年間介護度別延べ人数 (名)

介護度	人数
要支援1	0
要支援2	32
要介護1	180
要介護2	2,055
要介護3	1,294
要介護4	1,102
要介護5	669
認定結果待ち	0

4. デイサービスセンター

令和5年度は、利用者の入院から入所になるケースや死亡するケースが多くあり、地域密着型+総合事業従前型の登録者44名のうち19名が利用終了となりました。新規に17名の利用者を得たものの、15名がショートステイとデイを併用しているため、稼働率は昨年の81.2%から73.6%へと下がり、重点目標①の「稼働率80%の維持」は達成できませんでした。12月から2月にかけて回復しつつありましたが、再度入院等で利用率は下がっています。しかしながら定員の枠はほぼ埋まっている状態なので、利用再開となれば次年度の利用率は回復していくと思われまます。また広報活動として毎月デイの広報紙「花笑み」を作成し利用者やケアマネジャーらに配布しております。ケアマネジャーや利用者（家族）の中には楽しみに見いただいている方もおられるので、来年度も継続して広報活動を続けたいと考えています。重点目標②の「サービスの質の向上」に関しては、昨年度から職員の入れ替わりや育休からの復帰もあり、毎月スタッフミーティングを行うなど職員間のチームワークを再構築していくことを念頭に置いて職務に当たってもらいました。行事やレクリエーションに関しては、新型コロナウイルス感染症への対応から、外部講師による音楽療法やパステル画クラブなどは中止となったままですが、職員による音楽療法や季節の行事、日々のレクリエーションは継続して行っております。重点目標③の「事故防止・感染症予防等」に関しては送迎時の転倒事故1件、利用者のコロナ感染は10名あったものの、クラスターは防ぐことができました。重点目標④「地域との連携・交流」に関しては、デイサービスの運営推進会議で地域の方や市役所の職員を交えて、災害時の対応などを話し合う機会を設けました。春夏秋冬は災害時には避難拠点にもなっていることから、今後も地域に開かれた施設としての役割を意識して運営をしていかななくてはならないと感じております。また下里小学校との交流は形を変えながら続けており、今年度も小学校から頂いた花のプレゼントのお返しに利用者と一緒に作品を作り、お届けしました。来年度も引き続き交流を続けたいと考えております。

(1) 利用状況

ア) 月別利用人数

(地域密着型と総合事業従前型の合計 月～土、定員18名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
延べ人数	332	354	325	341	287	342	344	359	382	367	361	340	4134	344.5
稼働日数	26	27	26	26	27	26	26	26	26	25	25	26	311	25.9
平均利用人数	12.8	13.1	12.5	13.1	10.6	13.2	13.1	13.8	14.7	14.7	14.4	13.1	159.1	13.2
稼働率(%)	70.9	72.8	69.4	72.9	59.1	73.1	72.9	76.7	81.6	81.6	80.2	72.6	883.8	73.65

(緩和型デイサービス 月～金、定員13名、送迎の都合で実質1日5名が限界か)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
延べ人数	33	45	41	43	28	37	47	36	32	28	27	32	429	35.75
稼働日数	23	23	22	21	23	23	23	23	21	23	23	23	271	22.58
平均利用人数	1.4	2.0	1.9	2.0	1.2	1.6	2.0	1.6	1.5	1.2	1.2	1.4	1.9	1.58
稼働率(%)	11	15.1	14.3	15.8	9.4	12.4	15.7	12.0	11.7	9.4	9.0	10.7	146.5	12.2

イ) 介護度別利用者人数（上段は実人数、下段は延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
事業対象者	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	3.00
	12	14	12	12	9	13	14	12	12	10	10	13	143	11.91
要支援1	3	3	4	4	3	4	3	2	1	1	1	2	31	2.58
	12	13	16	15	8	11	10	7	4	4	5	7	112	9.33
要支援2	9	9	9	8	7	9	10	10	10	9	8	8	106	8.83
	45	59	53	41	30	39	54	50	52	43	49	44	559	46.58
要介護1	8	8	9	9	9	8	10	9	8	9	7	7	101	8.41
	70	74	72	74	71	74	70	75	78	71	61	51	841	70.08
要介護2	11	9	10	11	10	11	11	10	11	11	10	13	101	8.41
	75	68	65	87	75	91	104	89	94	89	79	105	1021	85.08
要介護3	7	7	7	6	7	7	7	8	9	9	10	8	92	7.66
	67	69	54	53	51	58	52	75	81	67	83	67	777	64.75
要介護4	5	7	7	8	5	6	6	4	5	6	6	6	71	5.91
	56	66	62	73	43	58	51	48	52	60	58	46	673	56.08
要介護5	3	4	4	4	4	5	6	5	6	7	5	5	58	4.83
	24	32	27	25	24	31	33	39	41	51	43	39	409	34.08
計	49	50	53	53	48	53	56	51	53	55	50	52	623	51.91
	361	395	361	380	311	375	388	395	414	395	388	372	4535	377.91
平均介護度	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.1	2.2	2.2	2.1		2.0

※平均介護度の計算に[事業対象者]は含まれていない

(2) 地域のとの交流に関する事項

ア) デイサービス運営推進会議

・第1回 令和5年9月28日(木) 参加10名

・第2回 令和6年2月27日(火) 参加10名

(市職員、民生委員、利用者、利用者家族、ケアマネジャー、施設職員などが出席)

イ) 下里小学校との交流

8月に花のプレゼントを頂き、11月にお返しとして作品を届けました。

(3) 行事・レクリエーションに関する事項

① 施設外行事

令和6年3月31日

月日	内容	参加人数(延べ)
6月20日	機能訓練外出(あじさい、志方円照寺)	10名
10月18日	機能訓練外出(コスモス、志方)	9名
11月7,9日	機能訓練外出(紅葉、善防公民館)	23名
		合計42名

② 施設内行事

令和6年3月31日

月日	内容	参加人数(延べ)
4月1,3,4日	花見	40名
5月4~6日	端午の節句(家紋入り兜作り)	50名
5月4~6日	新緑カフェ(屋外で喫茶)	18名
6月3,6,7,8,9日	ジュンブライド撮影会	50名
7月5~7日	七夕会、七夕カフェ	43名
8月8~10日	夏祭り、納涼カフェ	37名
9月18~23日	敬老会	84名
10月17,19,20日	運動会	48名
12月23,25,26日	クリスマス会、クリスマスカフェ	49名
1月3,4,8,10日	正月行事(書初め等)	59名
2月1,2日	節分会	38名
3月3~8日	ひな人形飾り、ひな祭り、桃カフェ	65名
		合計581名

③ パステル画(外部講師) コロナ感染防止の為休止

月日	参加人数
休止中	
計0回	

④ 音楽療法(外部講師) コロナ感染防止の為休止

月日	参加人数
休止中	
計0回	

⑤ 誕生日会、カレンダー作り、ウォールアート作り

毎月実施

5. 居宅介護支援事業所

令和6年3月31日													
①稼働日数													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	24	25	26	25	25	24	26	25	24	24	26	27	301
②介護給付													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規利用者数	4	2	1	2	2	1	3	2	1	2	2	8	30
既存利用者数	53	55	57	56	58	54	50	49	50	44	50	48	624
合計	57	57	58	58	60	55	53	51	51	46	52	56	654
③予防給付													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規利用者数										1	1	1	3
既存利用者数	15	15	15	14	11	11	11	11	11	11	12	13	150
合計	15	15	15	14	11	11	11	11	11	12	13	14	153
④介護度別内訳													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護 1	18	18	18	19	19	17	15	16	16	12	16	18	202
要介護 2	23	24	23	25	27	26	24	22	21	19	20	20	274
要介護 3	8	7	7	5	5	4	7	6	7	7	8	10	81
要介護 4	6	6	7	7	7	7	5	6	4	4	3	3	65
要介護 5	2	2	3	2	2	1	2	1	3	4	5	5	32
要支援 1	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	3	30
要支援 2	11	12	12	11	9	9	9	9	9	10	11	11	123
合計	72	72	73	72	71	66	64	62	62	58	65	70	807
⑤加算実績													
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初回加算													
入院時情報連会加算Ⅰ	1	2	1	2	1	2	2		1	1		3	16
入院時情報連会加算Ⅱ		2											2
退院・退所加算													
特定事業所加算													
通院時情報連携加算	1	2	1		1	2	1	1	1	1	1	1	13
⑥認定調査(1件4,000円)													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	6	5	1	2	2	2	3	2	3	3	4	2	35
⑦研修報告													
月日	研修内容										研修場所		
5月	認知症高齢者										オンライン		
8月	心疾患の対応										オンライン		
11月	実地指導研修										オンライン		
12月	個別化会議										健康福祉会館		
1月	主任ケアマネ更新研修										ズーム		
2月	主任ケアマネ更新研修										ズーム		
3月	主任ケアマネ更新研修										ズーム		

次年度に向けて

要介護者の尊厳を保持しながら、その方の同意の下、心身の状況に応じ適切なサービスを利用することができるようサービス事業所や地域包括支援センターと連携を取り、利用者だけでなくその家族も含めた「自立とQOLの向上」を目指します。